

# Gold Link Corporation

## GOLD FOURSEASONS REPORT

### 2015年春号

発行日 平成27年3月16日

#### 目次：

2014年の  
世界金需要 1

特集 I 7  
お客様の声

COLUMN： 1  
伊豆釣り紀行 0

## 2014年の世界金需要

ワールド・ゴールド・カウンシル（WGC）が2月、2014年の世界金需要動向に関するレポートを発表しました。

### ○概要

2014年の金市場は力強さを見せて終わりました。第4四半期の金需要は987.5トンを第3四半期の約930トンから6%増加しました。年間総需要は3923.7トンを前年比4%減となりましたが、これは2013年に見られたような消費者需要の急増がなかったことを考えれば驚くことではないと言えます。

金の総供給量は4278.2トンでほぼ横ばいでした。鉱山生産量が伸びる一方で、リサイクル金の量が引き続き減少し、増減が相殺されました。

### ○インドと米国の旺盛な需要が下支え

2014年の宝飾品の需要は、大半

の期間で前年を下回りましたが、第4四半期には575トンと前年同期を1%上回る強さを見せ、堅調な水準で1年を終えました。インドの祝祭・婚礼シーズンに関連する旺盛な需要と米国や英国の休暇シーズンの効果が宝飾品需要を支えました。世界の年間宝飾品需要は2152.9トンを前年と比べると10%減少しましたが、過去5年間平均より5%上回っています。

2014年はインドの宝飾品需要が際立つ1年になりました。同国の需要は過去最高の662.1トンを記録し、2013年の年間需要を8%上回りました。しかもこれは2014年の大半の期間で金の輸入制限政策が実施されていた状況下での数字です。祝祭・婚礼に関する金購入がけん引役となり、第4四半期の需要は、179.1トンと堅調で、2013年第4四半期比で19%増加しました。2014年下期の需要は、2000年以降で最も旺盛であり、2013年下期を13%も上回

(2ページに続く)

■世界金需要						
	Q4.13	Q1.14	Q2.14	Q3.14	Q4.14	前年同期比
宝飾品	566.9	564.1	494.3	519.5	575.0	+1%
エレクトロニクス	67.2	65.4	69.0	67.0	65.9	-2%
その他	21.9	22.1	22.0	22.2	21.3	-3%
歯科	8.9	8.6	8.9	8.4	8.3	-7%
工業・歯科小計	98.0	96.1	99.9	97.6	95.5	-3%
金塊退蔵	272.3	222.6	203.0	178.1	204.1	-25%
公的金貨	69.8	45.2	43.5	32.8	56.9	-18%
メダル類	18.8	14.1	17.0	24.5	21.8	+16%
小売り投資小計	360.9	281.9	263.5	235.4	282.8	-22%
ETF・関連商品	-181.0	-2.6	-38.7	-32.9	-84.9	-
投資合計	180.0	279.3	224.8	202.5	197.9	+10%
需要合計	930.0	1,063.8	936.7	935.6	987.5	+6%
		1				

## 2014年の世界金需要

りました。

米国の需要が回復を続けていることも注目値します。第4四半期の需要は、7四半期連続で前年同期を上回り、第4四半期としては2009年以降で最高を記録しました。2014年通年の需要は、132.4トンをこちらも過去5年間で最高でした。ただし、金融危機以前の需要と比べるとはるかに低い水準ではあります。2000年から2006年も平均年間需要は約360トンでした。

### ○堅調な宝飾品需要

過去2年間は宝飾品需要が1,000トンを越える水準まで回復しました。その理由の一つが世界経済が金融危機から立ち直って宝飾品需要が安定化しつつあることです。しかしそれよりはるかに大きな影響を与えているのがリサイクル金、すなわち売却されて市場に戻る金の量の急激な減少です。2015年もリサイクル活動は不活発な状態が続く見通しです。

### ○中央銀行

中央銀行は2014年に477.2トンの金を購入しました。引き続き米ドル資産の分散化を目指し、旧ソ連諸国を中心に金準備の補強が継続しました。

2014年に金の購入量が最も多かったのは、2013年と同じくロシアの中央銀行で大量の金準備にさらに173トンが加わりました。ロシアの現在の金保有高は1,200トンを超えると

みられ、準備金全体の12%を占めています。

カザフスタンとイラクは2014年にそれぞれ48トンの金を購入しました。イラクの場合、1年で金保有高が3倍に増えたこととなります。

一方、中央銀行による金の売却は限定的でした。ウクライナによる約19トンの売却が突出していましたが、2014年の同国の状況を踏まえると理解できる結果と言えるでしょう。

### ☆ロシアの盛んな金購入

ロシア中銀は2014年金購入を続けました。また2015年もこの傾向は変わらず金の購入を続ける見通しです。

ロシアはすでに150トン金準備を積み増し、2014年は、世界一の金購入国となりました。その結果、金準備保有高では世界5位へとランキングを上げています。現在はその金準備総量は1,170トン弱となっており、これは第一次世界大戦勃発直前にニコライ2世が1,200トンへと保有高を高めた金準備に次ぐ水準です。

それにもかかわらずルーブルは暴落しました。

ロシアが金を盛んに購入する理由の一つが、2005年後半にプーチン大統領が公に承認したロシア中銀が金準備を倍増させるという計画によるものでした。そしてその目標として外貨準備の評価額の10%と設定したのです。これは1998年のルーブル危機以来見られていな

■主要国需要							■世界金供給						
	2014年第4四半期			前年同期比				Q4.13	Q1.14	Q2.15	Q3.16	Q4.14	前年同期比
	宝飾品	投資	合計	宝飾品	投資	合計							
インド	179.1	44.1	223.2	19.0%	-35.0%	2.0%	鉱山生産	820.5	715.7	742.2	830.7	825.8	1%
中国	150.0	46.9	196.9	-27.0%	-26.0%	-27.0%	生産者ヘッジ	-5.2	8.1	55.3	-6.3	-15.0	---
中東	37.4	9.8	47.2	3.0%	-20.0%	-3.0%	鉱山生産小計	815.3	723.8	797.5	824.4	810.8	-1%
トルコ	14.0	20.9	34.9	100.0%	-21.0%	4.0%	リサイクル	298.2	304.1	266.5	270.9	280.2	-6%
日本	3.7	-3.0	0.7	-12.0%	0.0%	-86.0%	供給合計	1,113.5	1,027.9	1,064.0	1,095.3	1,091.0	-2%
米国	53.9	13.2	67.1	13.0%	-12.0%	7.0%	注1:単位はトン						
欧州	25.5	65.3	90.8	6.0%	1.0%	3.0%	注2:上記のQは四半期						
注1:単位はトン							注3:前年同期比はQ4.13とQ4.14との比較						
注2:前年同期比は13年第4四半期と14年第4四半期との比較													
注3:中国の需要は台湾・香港を含んだ数値。													

## 2014年の世界金需要

高い水準でした。この政策はプーチン大統領の経済と政治戦略でした。金はロシアにおいては国力を世界に示す象徴でもあったのです。2005年以来、ロシアは金の最大購入国の一つでした。2010年5月の1ヶ月間で34トンの金を購入したこともありました。

ロシアは、中国の金準備高を追い抜き超えましたが、2015も金を購入し続けるでしょう。産出可能な多くの金が埋蔵されており、現在では世界3位の産出量を誇り、その量は過去25年間で初めて米国を超えています。しかし、ウクライナ問題などから国際的な経済制裁を受けているために、ロシアの金鉱会社が市場で金を売却することができないことから、ロシアの中銀が、この金を購入しているのです。

2014年の初頭から9ヶ月間で175トンの金が新たに産出され、うち114トンをロシア中銀が購入しました。

過去にも同様の例があります。4半世紀前、南アフリカがアパルトヘイト政策で国際的に経済制裁を受けていた時、国内で産出された金を購入し、金準備を200トンへ倍増させました。

ロシアが金購入を中断する唯一の理由は、ウクライナ問題に関わる経済制裁が緩和されたときでしょう。しかし、今のところそれが期待できる状況ではなく、2015年もロシアは金を買い続けることになるでしょう。しかし、金価

格への影響は限定的と見るべきです。なぜなら、ロシアは国内の供給分を購入しているにすぎないからです。

### ○供給

2014年の金の総供給量は、2013年とほぼ同等でしたが、内訳をみるとかなりの不均衡がありました。リサイクル金の年間供給量が過去7年間で最低になる一方、鉱山生産量は前年比2%増の3114.4トンを過去最高を記録しました。

近年の鉱山生産量の伸びの理由は、ここ数年で開発され操業を開始した鉱山で生産される金が供給ルートに加わったことです。

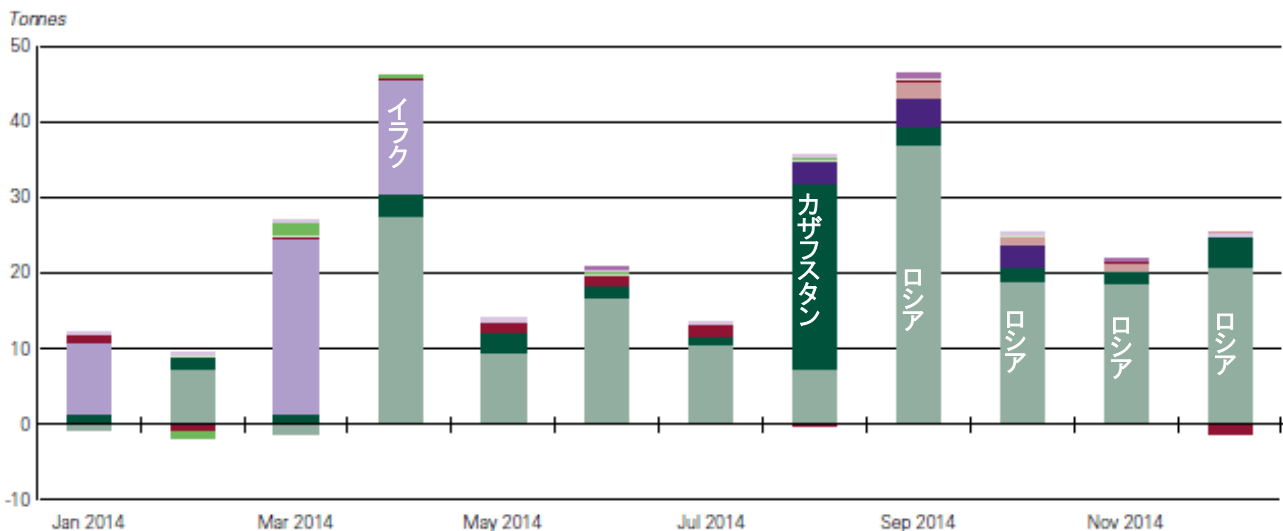
しかし、今後はこのような鉱山プロジェクトの生産量が減少し続け、先細りになることが予想され、2015年中には頭打ちになるでしょう。

金生産者は、過去数年と比べた金価格の大幅な下落やコスト圧力と戦っており、ここ数年は新たなプロジェクトに投資する力が失われています。

### ○中国の金需要とその背景

中国の金貨、金地金、金の宝飾品の総需要量は2014年の中国供給総量の60%となりました。

2014年は中央銀行の金購入が活発化



## 2014年の世界金需要

た。この差は何なのでしょう。 (中国が発表する統計自体どこまで信用できるか疑問符ですが・・・)

2月19日の旧正月(春節)を前に、公式に中国人民銀行から発行された今年の干支である羊をかたどった金貨は、発売とともに売り切れ、金メッキの偽物が出回っているそうです。

また、メディアは2013年の価格暴落時に、中国でバーゲンハンティング的に金の購入に殺到した中年の女性をステレオタイプ化して「中国のおばさん」と呼んでいます。世界第2位の経済国においてその動向は注目されています。それは過去10年間の中国の消費者による金貨・金地金・金宝飾品の需要は、全世界の1/5を占め世界一のインドに次ぐ規模へと急激に増加したためです。

2014年の中国の実際の金需要は2013年と同様の膨大な規模であったという説があります。

それは金の輸出が実質禁止されている中、中国の金鉱で産出された金は、2007年以来常に世界一の量を誇っています。それにもかかわらず、中国は世界で最大の金輸入国の一つでもあります。2014年の金産出量は、史上最高記録を更新しました。そして、中国への輸入は昨年秋から香港を通さずに直接上海に入り始めています。

これらの金鉱産出量と輸入量は2014年の需要として公表されているものを33%以上、上回っています。この差は、中国の銀行や投資ファンドが金を保有したと説明できるかもしれません。また、中央銀行である人民銀行は、2009年に75%金準備を増量したと発表し、世界の金準備ランキング6位に躍り出て以来その金準備の総量を更新していないことから、人民銀行が金準備を積み増しているとも説明できるかもしれません。

ある日突然、人民銀行の保有高を発表し(3倍の3000ト)になったと発表しようとしているというレポートもあります。)世界を驚かせるかもしれません。そうなれば金の価格はパニッ

ク的な上昇になるでしょう。

### ○なぜ人は金を買うのか

ある海外の貴金属販売会社が顧客にアンケートを行いました。

「なぜ金を買うのでしょうか？」

アンケートの結果ははっきりしたものでした。

それはインフレーション、言い換えれば通貨の購買力の低下から資産を守るためというものです。

もちろん分散投資目的で金を買うことはいいことでしょう。しかし、現在金を保有する人々へのアンケートでは、50%の人が「ポートフォリオの多様化」よりも「通貨の代替」をその理由として挙げています。なかには、金を購入する目的は「銀行から資産を引き上げるため」と答えた人も少なからずいました。

通貨の価値低下を憂う人々による、通貨として資産を保有することを避ける傾向は明らかなのです。

数年前のイギリスの例です

消費者物価指数は、前年度比3%前後の伸びですが政策金利は0.5%で据え置かれています。そのため預金をしている一般市民は、信用バブルのつけを払わざるを得ないのです。それは銀行を助け、政府の財政赤字を補うために通貨資産の価値低下を受忍せざるを得ないということです。消費者物価指数が金利を上回るということは貯蓄がその価値を失っていくということです。

銀行に貯蓄をしていた人は実質的に損害を被ったことは明らかです。

実質金利の動きは金価格動向の重要な要因です。それは銀行預金がインフレ率を超える利益をもたらすのであれば金投資の緊急性は失われるためです。

長期で貯蓄をしている人々が、預金や国債で購買力を高めることを望む場合、その金利や利回りがインフレ率を上回っていなければ意味をな



## 2014年の世界金需要

さないことをご理解頂けるでしょう。

このようなことから近年、人々は金を購入しているのです。

### ○金投資家インデックス

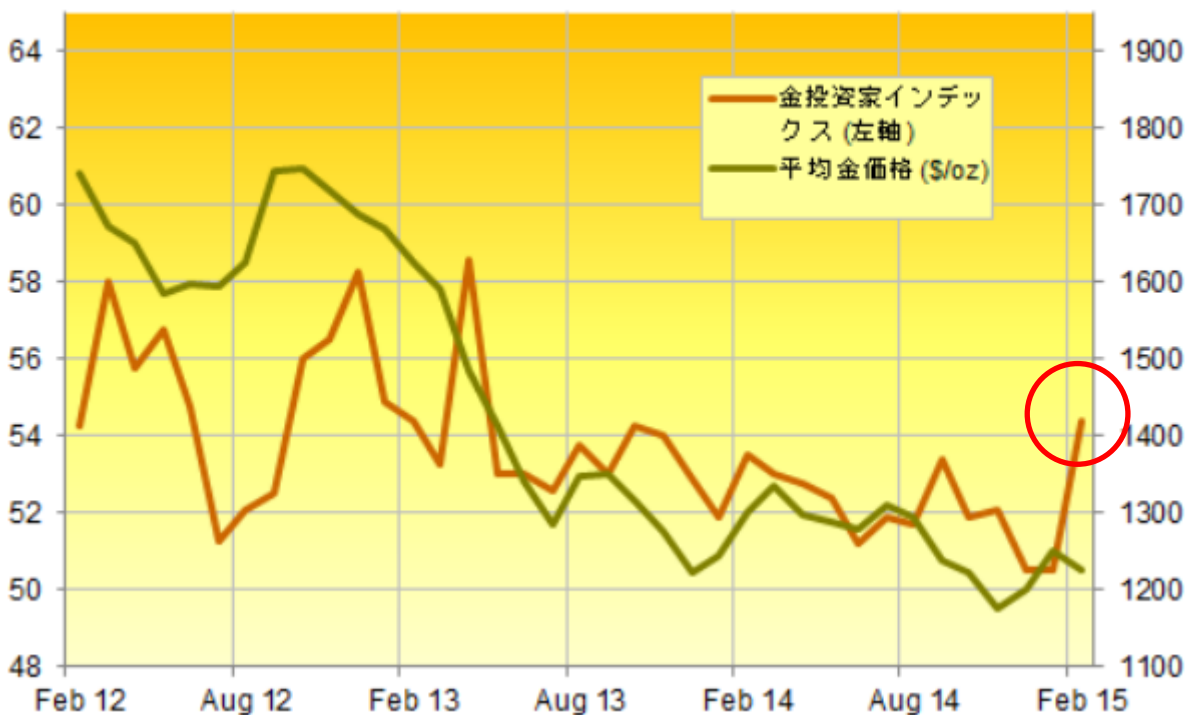
ある貴金属販売会社の「金投資家インデックス」が過去年間で最高になっています。

「金投資家インデックス」とは購入者数と売却者数から算出されています。この数字が「50」である場合は、その月に金の保有量を増やした顧客数が金の保有量を減らした顧客数と全く一致したことを意味します。15年2月の数字は購入者数は記録的な高い水準を保つ中、売却者数が前月の2/3へと激減し、前月の50.5から54.5へと大きく上昇しました。

金の購入は常に金融システムのリスクの度合いによって動かされます。最も大きな要因としては量的緩和やマイナス金利等を導入し、未踏の地へと足を踏み入れている欧州各国の中央銀行の金融政策をリスクと見ている人が多いことです。

欧州中央銀行によって量的緩和が始められると決定してから、ユーロ圏からの金購入の注文が、前年同月比34%増と著しく増加しました。また、デンマークとスウェーデンがマイナス金利を導入したことから、ここ数ヶ月間で新たに金を購入した人の数が、過去2年間のその数を超えました。イギリスでも5月の総選挙を控えて、ポンド建て資産の下落を懸念して金を購入する人が増えています。購入者と売却者の比率は3：1となっており、購入者の数が売却者の3倍に達しています。

金投資家インデックスと平均金価格



## 2014年の世界金需要

年月 (平均価格)	国内トピックス	海外トピックス
2014年9月 金 1244 <sup>ドル</sup> 4,579円 プラチナ 1369.1 <sup>ドル</sup> 5,031円 為替 107.03円/ドル	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆内閣改造</li> <li>☆御獄山が7年ぶりに噴火</li> <li>☆テニスの全米オープンで錦織圭がアジア人として初の決勝進出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆アメリカ雇用統計で非農業部門雇用者数は市場予想の前月比+23万人を大幅に下回る+14.2万人</li> <li>☆スコットランド独立を問う住民投票が実施独立は否決</li> <li>☆中国のネット通販最大手アリババグループがNY証券取引所に上場</li> </ul>
2014年10月 金 1225.5 <sup>ドル</sup> 4,546円 プラチナ 1264.0 <sup>ドル</sup> 4,676円 為替 107.91円/ドル	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆青色発光ダイオードを開発した日本人3名がノーベル物理学賞を受賞</li> <li>☆日本銀行が追加緩和決定。国債の買い入れペースを年50兆円から年80兆円に拡大。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆FOMCが開かれ量的緩和第3弾(QE3)の終了を決定。</li> <li>☆6年1ヶ月ぶりに1ドル110円となり円安が進行する。</li> </ul>
2014年11月 金 1176.4 <sup>ドル</sup> 4,694円 プラチナ 1212.1 <sup>ドル</sup> 4,810円 為替 116.20円/ドル	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆安倍首相と中国の習近平国家主席が会談</li> <li>☆7-9月のGDP速報値は、前期比-0.4%、年換算で-1.6% 2四半期連続でマイナスに</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆米国中間選挙 上下両院とも共和党が過半数を占め圧勝</li> <li>☆中国人民銀行が約2年ぶりに政策金利の引き下げを発表</li> <li>☆石油輸出国機構は日量3,000万バレルとする現行の生産枠維持で合意 減産合意に失敗。</li> </ul>
2014年12月 金 1199.7 <sup>ドル</sup> 4,914円 プラチナ 1216.9 <sup>ドル</sup> 4,970円 為替 119.35円/ドル	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆アメリカ格付け会社ムーディーズは日本の国債を「Aa3」から「A1」へ引き下げ。消費税率再引き上げ延期による財政赤字削減目標達成への不透明感を懸念したものの</li> <li>☆「はやぶさ2」打ち上げ成功</li> <li>☆総選挙で自民党勝利。第3次安倍内閣発足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆アメリカ雇用統計非農業部門雇用者数は前月比+32.1万人 2012年1月以来の大幅な増加</li> <li>☆原油安進行。5年5か月ぶり60<sup>ドル</sup>の大台割れ</li> <li>☆円安進行 7年4か月ぶりに1ドル120円台に</li> </ul>
2015年1月 金 1254.8 <sup>ドル</sup> 5,101円 プラチナ 1248.4 <sup>ドル</sup> 5,054円 為替 118.28円/ドル	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆原油相場急落やギリシャの政情不安などを背景に株安が続く</li> <li>☆日本銀行は金融政策決定会合で2015年度のインフレ率見通しを1.7%から1.0%に下方修正。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆パリ市内の週刊誌「シャルリエブト」本社に覆面姿の3人組が押し入り、銃を乱射</li> <li>☆アメリカ雇用統計非農業部門雇用者数は前月比+25.2万人</li> <li>☆欧州中央銀行(ECB)月額600億ユーロの国債などを購入する量的緩和政策を決定</li> <li>☆スイス国立銀行がスイスフランの対ユーロ上限(1ユーロ=1.2スイスフラン)撤廃を決定</li> </ul>
2015年2月 金 1228.7 <sup>ドル</sup> 5,028円 プラチナ 1199.9 <sup>ドル</sup> 4,902円 為替 118.62円/ドル	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆日経平均株価は終値で18264円79銭。2007年7月9日の高値を上回り2000年5月2日以来14年9ヶ月ぶりの高値</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆アメリカ雇用統計非農業部門雇用者数は前月比+25.7万人</li> <li>☆ロシア ウクライナ ドイツ フランスが首脳会談停戦で合意。</li> </ul>

## GOLD FOURSEASONS REPORT

## 特集 I : お客様の声

弊社創業以来5年が経過しました。ひとえにお客さまのおかげであると役職員一同感謝申し上げます。そこでお客様がどのようにお考えになってお付き合いいただいたのか、お取引を始めてどのように感じていらっしゃるのか「お客様の声」を集めてみました。

これからも、辛口コメント、叱咤激励、お褒めの言葉、何なりとお寄せください。お客様の声を生かして進んでまいります。

医療法人理事長、有名医科大学客員教授 N様

取引したのは商品でなくKさんの人柄だけ(仕事柄多忙でタイムリーな情報が欲しいので)、ゴールドリンクさんはこうして情報をくれるし、大手地金商より小回りが利くので助かっています。積立くんは最初の資金が少なくすむので、これから物価や消費税が上がる世の中を考えると、地金を持つべき次の世代の人たちにこそ勧めてあげたい。

担当者より一言



お付き合いの広い先生に選んでいただけ  
光栄です。  
今後も一層小回りの利くサービスを続けて  
いけるよう努めます。

元大手電機エンジニア、不動産オーナー K様

お宅の会社と金について。金は世界経済と密接に繋がりを持っているのでも勉強になるので面白い。そこで勉強しているKさんは金だけでなくトータルな資産のアドバイザーとして付き合う事ができる。また色々な地金商に比べて細かいサービスが気に入っている。地金を持ってきてくれるのが嬉しいね。証券会社の愚痴になるけど「それは金融庁のお達しで・・・」とか顧客の声を全く聞かないから不快になる。「たいした金額やってない癖にうるさいな」という顔されると「わかってないな」と呆れます。Kさんはそういったところが見えない。ひとつだけ、会社の受付とかソファは段々に良くしたほうが良い。金を持つ人は上流の人だけだからね。絵画も5年で取り替えなさい(笑)。

担当者より一言



いつもアドバイスありがとうございます。  
厳しい指摘も成長の好機と捉え、改善に  
努めます。

元大手都市銀行 M様

頂く情報もそうですが、ゴールド積立くんの仕組みは非常に透明性が高いです。付き合う金融機関や証券会社は商売気が強くて叶わないが、ゴールドリンクの方はそれを感じず私の為に言ってくれているので、情報も公平に思う。その姿勢を続けて欲しい。

担当者より一言



いつも温かく見守っていただきありがとうございます。  
社員一同より質の高い情報を提供  
できるよう努めてまいります。

## 特集 I：お客様の声

## 作家、エッセイスト。元金融マン I様

現在、日本国には1,000兆円を越す債務がある。バブル崩壊後の不況を脱するために行なった、政府の公共事業等の過剰投資が原因である。日本国民には、推計1,400兆円余りの金融資産があると言われ、この資産が国債を買い支えることでなんとか平穏に日常生活を送っている。しかし、これはタイトロープ上の平穏に過ぎない。すぐにも国家破産という事態にもなりかねないのである。

私は、何年も前から日本円の通貨としての毀損を警戒してきた。いわゆるハイパーインフレーションによる通貨毀損である。対策としてとったのが、外貨の中でも米ドルの購入だった。ところが、今度はリーマンショックが襲ってきた。米ドルの価値は急落し、私は方向転換を余儀なくされた。それでは、何故こんなことが起きるのか？

冷戦時代、資本主義と共産主義(社会主義といってもいい)は自分の方が正しい、とお互いに競争し主張し合っていた。確かに、当時の資本主義は実体経済も健全であった。ところが、ソ連崩壊による共産主義消滅で資本主義が暴走を始めたのである。経済を正常に保つチェック機能、歯止め、自制心が失われ、代わりに出現したのがデリバティブ(金融派生商品)である。

デリバティブは貸借対照表に記載されないからやりたい放題だ。マネーゲームの始まりであった。これが、世界経済を危うくしている。マネーゲームは必ず行き過ぎるものであり、大恐慌のトリガーになる。ひとりのアメリカ、いままたユーロ圏のいくつかの国々、いつこの国が引き金になって通貨が毀損するか、誰にもわからない。信用経済の危機がやってきたと言っても過言ではない。

こんなとき、やはり貴金属投資が救いになると思った。貴金属、とくにゴールドは世界通貨であり、価値が毀損することはないと考えている。この度、ゴールドリンク社のKさんからゴールドの割賦方式による購入を勧められた。当初、半信半疑であったが、これからの世界経済でゴールドの位置づけはますます高まり、価値の上昇はあっても下落は考えられないと判断した。しかもこの購入方法は、急激な値上がりの際には売却も可能であるし、また名義変更も自由とのことから相続対策にもなる。まずやってみようと思った。

担当者より一言



長年のご経験からくる経済金融情勢への深い洞察力に敬服いたしました。あまりに良い文章なので、全文そのまま掲載させていただきます。

## 元団体職員 H様

始めたきっかけは、以前から新聞を見て「金はいいなー」と思っていて…。FXもやっていたので分散しないといけないと思っていた。地元の銀行からも「金はいいよ」と言われたこともあった。

子供に「資産を守る、殖やす」勉強をしてほしいから、娘を紹介しました。これからの時代、家計のやりくりだけではダメ。「資産を守る、殖やす」能力がないと生きていけない。2足も3足もわらじを履かないといけないと思っています。

担当者より一言



お金の教育の教材として「金」を選択されたお考えに敬服いたします。私も親として子供にお金の教育は必要だと思っています。自分で生きていける力を身に付けさせないといけないと考えています。これからも子育てのご指導よろしく願います。



## 特集 I：お客様の声

音楽制作会社社長 A様

ゴールドリンクさんとお付き合いして約3年が経ちました。正直、当時金、プラチナには無縁の仕事(音楽関係)をしていて興味は無かった。初心者同然の私に営業マンが熱心にお金について『預金だけでは将来駄目ですよ、今の時代はポートフォリオが必要です』と説明があり、後、たまたま仕事も軌道に乗ってきた所もあり、半信半疑ではあるが付き合う事にしました。最初は地金の分割購入という仕組みがピンとこなかったが、積み立てをしていく内に理解出来た。営業マンの熱心な説明もあり、最近では経済ニュースが多少興味も出て来て、何故上昇しているのかも分かるようになりました！ただ、一抹の不安は良いタイミングですぐ売れたりするのか心配だったが、担当の営業マンと密に連絡を取り相談して自分のタイミングで売却出来、『あっ、簡単に売れるんだ』とも思いました。昨今の経済ニュースを見ていたら、金は上がりそうだなと、最近は思っており、楽しみにしている。このご時世、実物資産を持つ重要性が最近分かってきた。

担当者より一言



正直、まだまだご不安やご不満も色々ありますが、誠心誠意頑張りますので、今後とも末永くよろしくお願いいたします。

神奈川県逗子市 K様

5、6年前、知人の紹介で大手地金販売店で金を買ってみたら、半年でよい結果が出たので、積み立てを開始しました。その知人からゴールドリンクの「積立くん」を知り、営業の方から説明を受けて、とても良い仕組みだと思いました。大手地金販売店だと期間が長くていつたまるかわからないし、地金をたくさん買うには一時的にでも資金が必要なため、ゴールドリンクの「積立くん」は私にあっていました。お付き合いして思ったのは、大手地金販売店は時間が1分過ぎたら「決まりがどうの」と対応してくれない。電話もつながらない。しかし、ゴールドリンクは担当さんにあらかじめこちらの要望を伝えたら、「ちゃんと対応してくれた」それがいいと思います。

担当者より一言



いつもおいしいコーヒーをありがとうございます。肩ひじ張らないお付き合いを頂けるよう努めてまいります。

貴重な声をいただきましたお客様に感謝申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。

## COLUMN: 伊豆釣り紀行

私の趣味は“釣り”です。一口に釣りと言っても様々な釣りが有り、私がやっているのは、海釣りです。更に、海釣りも大きく分けて2つあります。一つは船に乗って沖に出る「船釣り」と、もう一つは港の堤防や、地磯で釣りをする「陸っぱり」があります。

実は私、船酔いで船に長時間乗れないんです。よく周りから「釣りをやってるのに情けない」とか「珍しい」等、色々お声を頂きますが、釣りは好きでも乗れないものは乗れません。という事で、地磯から長い竿をおもいきり振って遠投する<両軸遠投カゴ釣り>を楽しんでおります。きっかけは友人からの誘いで、右も左も分からず見よう見まねで始めましたが、広い海に向かって遠投する爽快感にすっかりはまってしまいました。



休みの日には、房総半島から三浦半島、江ノ島、小田原、真鶴半島、熱海、そして伊豆半島とその時期その時期の魚を求めて、飛び回っています。時には夜通しで一睡もせず、ひたすら釣っている事もあり、その時は夢中になっているので気付きませんが、後から考えると自分でもよくやってるなと思う事も多々あります。特に伊豆半島は、魚影は勿論濃いですが、何ととっても釣り場からの眺望は最高です。東伊豆は目の前に伊豆大島、西伊豆であれば何と云っても駿河湾と富士山。例え魚が釣れなかったとしても、景色を見るだけでも十分楽しめます。（釣れなかった時の言い訳）



また、静岡県は意外にもラーメンの激戦地で、県内でラーメン店のランキング付もされており、色々な味を楽しむ事が出来ます。これもまた一つの楽しみであります。私は、伊豆急下田駅前にある「玄」と言うお店の“焙煎塩ラーメン”が気に入っています。コクが有りますが、意外にさっぱりと食べられました。女性の方にもお勧めです。下田方面に釣りに行くと、どうしても食べたくなくなってしまい、つついお



店に吸い込まれてしまいます。伊豆下田方面にお出かけされる機会が有りましたら一度お試しください。おっといけない、本題に戻ります。私がやっているカゴ釣りでのターゲットは、主に青物と言われる回遊魚ですが、状況に応じて色々な魚が釣れます。アジ・サバ・ワカシ・イナダ・ソウダガツオ・時にはメジマグロ（まぐろの幼魚）まで釣れる時が有ります。伊豆大島など場所によってはシマアジ・ヒラマサといった高級魚まで釣れます。また、冬場にはメジナ（関西ではグレ）も釣れ、一年を通して色々な魚を狙う事が出来ます。



中でも私がメインターゲットとしているのが、“イサキ”です。諸説ありますが、この魚を漢字で書くと「磯魚」と書く場合もあるように、磯場に生息する魚です。4月～8月頃がイ

## GOLD FOURSEASONS REPORT

## COLUMN: 伊豆釣り紀行

サキのシーズンで、私はこの時期になると東伊豆に毎週のように通っています。メインは、6月で梅雨のいさきは皆さんもご存知だとおもいます。私がやっている遠投カゴ釣りも、伊豆半島周辺で盛んな釣り方で、これも諸説ありますが、地磯からイサキを狙う為に出来た釣法とも聞いたことがあります。

イサキは、通常、沖合の深いところに生息しており、船釣りでは、鯛釣りの外道として良く見かける魚ですが、梅雨時期になると産卵の為、沿岸の浅場に寄ってきます。そのタイミングを逃すまいと毎年たくさんの“カゴ師”が伊豆半島に集結し、釣り場の取り合いをしています。イサキは夜行性なので夕



方からがメインの時間になります。普段真っ暗な海面も、この時期は赤や黄色や緑など電気ウキがイルミネーションの様で綺麗です。餌は主にオキアミです。それをまき餌（こませ）と一緒に仕掛け（カゴ）の中に入れ、全力で遠投します。よく飛ばす人は、150M位飛んでいるとおもいます。そして、ウキが海の暗闇に消し込むと、ファイト開始です。イサキは、下に引張って根に持って行こうとするので、潜られたら負けです。その前に捲き上げなければなりませんので、バラさない様慎重かつスピーディーなやり取りが要求

されます。中々のパワーの持ち主なので非常に楽しめます。しかし、潮が動かないと全く釣れませんので、ただ投げれば釣れると言う物ではありません。またそこがこの釣りの面白いところではないでしょうか。



そして一番のお楽しみは、やはり釣りたての新鮮なお魚を食べる事です。イサキの場合、先ずはお刺身とイサキ丼にします。綺麗な白身で透き通っています。脂も程良くなるので日本酒もドンドン進みます。また、産卵時期のイサキには最高のオマケが付いています。それは白子と卵です。白子は軽く火を通せば、河豚にも負けない位美味しいです。卵の方は醤油・酒・みりんできちんと煮つけて食べると、とても上品な味でやみつきになります。どちらも期限限定の珍味です。そして、王道の塩



焼き。イサキ自体淡白ではありますが、味はしっかりとしますので、調味料は塩だけ。これもまた絶品です。人それぞれ好みは違いますが、私はイサキが一番好きな魚です。また、期限限定と言う事もさらに美味しく感じさせてくれているのかもしれない。地磯の釣り場までクーラバックや道具などの大荷物を背負子で担いで、ロッククライミングしながらポイントまで30分。こんな苦勞をしても釣果ゼロと言う時も珍しくありません。だからこそ、釣れた時の喜びはひとしおです。

皆様も伊豆半島にご旅行に行かれる際には、釣り竿一本忍ばせておかれると、また一味違った楽しみを味わって頂けるのではないかと思います。是非お試しください。(S)

ホームページもご覧下さい。  
<http://www.goldtsumitatekun.com>

株式会社ゴールドリンク

 Gold Link Corporation

東京都千代田区飯田橋2丁目8番5号

多幸ビル九段8階

電話 03(5275)5588

FAX 03(5275)5677

Email: [info@goldtsumitatekun.com](mailto:info@goldtsumitatekun.com)



GOLD FOURSEASONS REPORT

2015年春号

2010年9月1日創刊 2015年3月16日発行 通巻第17号

●本誌に掲載されている情報は内容が正確であるよう最善を尽くしておりますが、内容についての一切の責任を負うものではありません。●本誌に掲載されている情報に基づいて投資活動を行った結果、損害が発生したとしても、弊社はその責任を負うものではありません。●本誌に掲載されている内容の著作権は、株式会社ゴールドリンクに帰属します。弊社に無断で転用、複製等することは固くお断りします。